

平成 30 年度 支え合いの地域づくり推進モデル事業 県社協 HP 掲載用報告書

社協名	三浦市社会福祉協議会
対象となる実践 ※いずれか1つに〇 をつける。	①小地域福祉活動の推進 ②地域包括ケアの推進 ③総合相談機能の強化に向けた取り組み ④ボランティアセンター機能強化に向けた取り組み ⑤その他 []
助成事業名	地域包括ケアの推進に向けた第2層協議体づくり
<p>助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕</p> <p>※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。※各市町村社協ホームページ等にて本事業の掲載等を行う場合は、URL を記載のこと。</p> <p>◎目的：第2層協議体組織化に向けた活動を実施するため。</p> <p>①住民の関心と主体性を高めるための地域診断の実施</p> <p>②（仮称）協議体勉強会の実施</p> <p>※今年度～2020年度を目安に第2層協議体の組織化に取り組みたい。</p> <p>◎概要</p> <p>①地域診断の実施について</p> <p>・当初の予定であった区での実施はできなかったが、隣接する東岡区で事前調整から慎重に進めた結果、東岡区では住民有志とともに、地域診断のための調査を実施。</p> <p>・ヒアリング調査では、平成30年12月から平成31年2月までの計9日間、8名の住民有志とともに地域を回り、住民戸別ヒアリングは86軒、企業・団体ヒアリングは15団体に、支え合いの地域づくりに向けた調査を実施。</p> <p>②（仮称）協議体勉強会の実施</p> <p>・東岡区</p> <p>隣接地区との合同でおこなう計画については、A区から断られてしまったこと、前回地域診断を実施したB区は今年度の予定は決まっているとのことで、合同での実施に至らなかったため、東岡区のみでの開催となった。</p> <p>勉強会 日時：平成30年11月22日（木）19時～20時 場所：勤労市民センター大会議室 内容：東岡区 地域づくり座談会（助け合い体験ゲーム、東岡区での現状について） 出席者：住民9名（区長、民生委員、社協ボランティア3名含む）、社協職員3名、三浦市高齢介護課1名</p> <p>ワークショップ 平成30年12月～3月の間に計4回実施。延38名の住民が出席。</p> <p>・城ヶ島区 今年度は実施できず。4月16日城ヶ島老人会にて助け合い体験ゲーム実施予定。</p> <p>◎成果・参加者の様子</p> <p>①地域診断の実施について</p> <p>・東岡区における地域診断書の作成。</p> <p>・地域でのヒアリング調査を通じて、地域で挨拶をするだけの関係から一步踏み込み、生活の中での困り事や今ある支え合いについて、住民自身が関心を持ち、考えていく機会となった。</p> <p>・参加者の声「40年住んでいるが、顔は知っていても、話したことがなかった人も多かった。向き合って話をするのが大切だと思った。知り合いであっても困りごとを聞くことがなかった。」</p>	

②（仮称）協議体勉強会の実施

・3 地区合同での第 2 層協議体にむけた勉強会の開催には至らなかったが、東岡区では住民有志とともに、支え合いの地域づくりに向けた座談会、定例会を実施することができ、実質的に第 3 層協議体にあたるような集まりが出来あがった。

- ・住民有志による具体的な助け合い活動の創出にむけた動きが出てきている。
- ・参加者の声「東岡を地域で最後が迎えられるような地区にしていきたい。」

◎今後の展望

東岡区での住民有志の集まりの定例化、助け合い活動創出の支援（第 3 層協議体にあたる）。他区での同様の活動の実施。B 型事業への移行の支援。

第 2 層協議体として、区合同での情報交換会や組織化にむけた勉強会の実施。

市とともに生活支援体制整備事業の実現に向けたフォーラムの実施。



11/22 地域づくり座談会での助け合い体験ゲームの様子



1/9 ワークショップの様子

三浦市社会福祉協議会ブログ <http://www.shakyo-miura.com/cgi-bin/blog/diary.cgi>

分類「生活支援コーディネーター」に本事業の取り組みを紹介しています